

アオーネ白神十二湖 クラフト展



生きいき健康福祉祭 203名の長寿を祝う

長年にわたってさまざまな分野で活躍し、社会の発展に尽力された高齢者を敬愛する「生きいき健康福祉祭」が9月19日、深浦町民体育館で開催されました。

式典では、吉田町長が「これまでの長い人生でさまざまな喜びや悲しみ、そして苦労もあったと思います。これからも元気で健康やかに楽しい毎日をお過ごしいただき、人生の先輩として私たちに指導いただきましたと思います」とあいさつを述べました。

今年表彰の対象となったのは、ダイヤモンド婚18組、金婚29組、米寿109名。このうち、出席した11組のご夫婦と22名に顕彰状と記念品が贈られました。

ダイヤモンド婚を迎えた兼平愛助さん・滯子さんご夫婦は「夫婦生活60年、いろんな苦労もあったけど、協力して生きてきた。二人とも健康に過ごせて、今回このような表彰をいただけて良かった」と今回の受賞を喜んでいました。



町長から顕彰を受け取る受賞者



記念撮影を行う兼平愛助さん・滯子さんご夫婦



竹とんぼを体験する子どもたち



作品を手に取り吟味する来場者



出展した作家の作品(木工)



出展した作家の作品(ガラス細工)



出展した作家の作品(革細工)

9月7日、8日の2日間にわたり、アオーネ白神十二湖でクラフト展が開催されました。今年は、全国各地から67のクラフト作家が集結し、それぞれ自慢の作品を並べ販売しました。

今年も、木工、ガラス細工、革細工、陶芸、フラワーアレンジメントなど、ジャンルを問わない多彩な作品が並び、来場者は気になった作品を手に取り、クラフト作家との会話や交流を楽しみながら、お気に入りの作品を購入していました。

また、ワークショップを楽しめるクラフト作家の区画では、親子で仲良く作品を製作している姿も見られました。飲食エリアにはキッチンカーなど13店舗が出店し、焼きそばやピザ、ラー

メン、クレープなどが並び、来場者はクラフト作家の作品を購入した後、飲食エリアのさまざまな料理も楽しんでいました。

鶴田町から訪れていた方は「すごく楽しかったです。かわいいものがいっぱい並んでいて、ついつい買いすぎてしまいました」と感想を語っていました。

アオーネ白神十二湖・クラフト展実行委員会の斉藤委員長は「2日間とも天気に恵まれ、たくさんの方が来場してくださり良かったです」と語りました。

今回で2回目の開催となったクラフト展には、2日間で町内外から多くの方が来場し、会場は大賑わいでした。